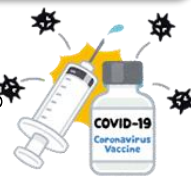


新型コロナワクチン接種に便乗した不審電話に注意!

県内でも新型コロナワクチンの接種が行われる予定です。
ワクチン接種に関して、全国的に金銭を要求するような不審電話が相次いで報告されています。
今後、同様の不審電話がかかってくるおそれがありますので注意してください。



現在確認されている内容とは・・・

市役所職員や保健所職員を名乗って・・・



突然、電話やメールで

- ・「お金を払えば、新型コロナワクチン接種を優先的に受けることができる。予約金を支払って。」などと現金を要求する
- ・ ワクチン接種手続きに必要ななどと称して、個人情報を聞き出そうとする手口が確認されています。

お金を支払っても、新型コロナワクチンの優先接種はありません。
ワクチン接種の案内は、市町村から「接種券」と「新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ」が郵送される予定です。



※詳細な新型コロナワクチンの接種方法等は、厚生労働省のホームページをご確認ください。

だまされないためには・・・

新型コロナウイルス
ワクチン接種

+

金銭の要求
個人情報

=

詐欺などの犯罪の
可能性大

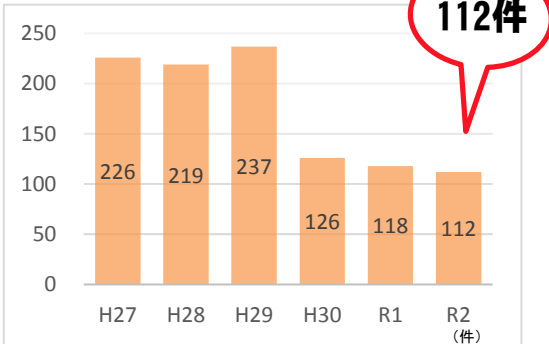


新型コロナワクチン接種に関して、**金銭の要求や個人情報を尋ねられた時には、詐欺などの犯罪を疑い、すぐに電話を切りましょう。**
電話を切ったらすぐに、家族や警察に相談しましょう。

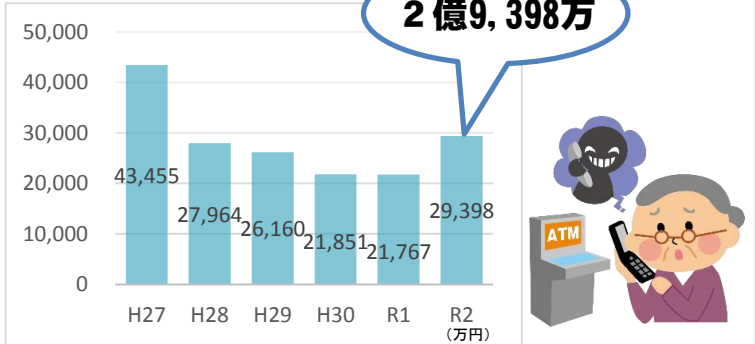
令和2年 特殊詐欺被害認知状況



(1) 被害件数

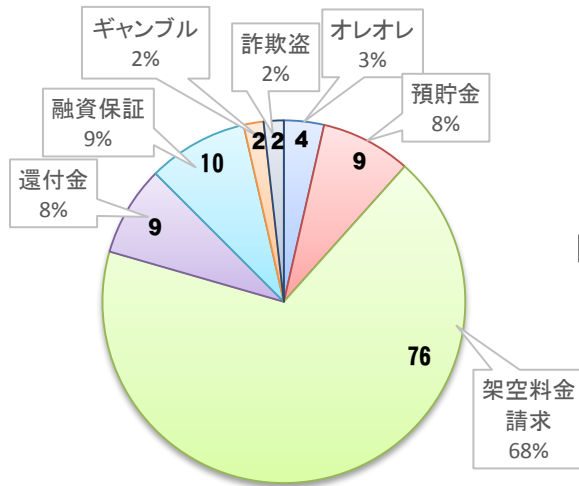


(2) 被害額



● 被害額は2億円を越える高い金額で推移しています。

(3) 特殊詐欺被害の内訳



【特徴】

- 架空料金請求詐欺が**全体の6割以上**を占め、被害額については**81%を占める**。
- 年齢別では、**高齢者が半数を占める**が、その他の世代でも幅広く被害が発生している。
- 犯人から最初の連絡手段は、**固定電話41%**、メール34%、インターネットサイト閲覧12%、はがき5%となっている。
- **電子マネーを騙し取られる被害が約半数**。



令和2年中、高齢者が被害者となる1000万円を超える高額被害の連絡手段は、**約67%が固定電話**でした。

固定電話対策には**迷惑電話防止機能付電話機**がおすすめです！

警告 録音

2つの機能で
詐欺をブロック！

警告機能

電話の相手に、「犯罪防止のため録音します」と警告する
⇒犯人の多くはここで電話を切る！

録音機能

相手との通話内容を録音する
⇒犯人は自分の声を録音されることを嫌う！

現在、県と市町村が電話機購入補助事業を実施中！

電話機の購入補助を受けられる可能性があります。
ぜひ、**お住まいの市町村**にお問い合わせください。